

補足説明（前期）

数学〔理系〕

4 ページ

1 の (1), (2), (3) において,

「…繰り返した後に, …」

とは,

「…繰り返したとき, …」

という意味である。

令和7 (2025) 年 2 月 2 6 日

前期：経済学部(理系)・理学部・医学部(医学科,
保健学科放射線技術科学専攻・検査技術科学専攻)・
歯学部・薬学部・工学部・農学部

1 原点を出発点として数直線上を動く点 P がある。試行 (*) を次のように定める。

(*) $\left\{ \begin{array}{l} 1 \text{ 枚の硬貨を } 1 \text{ 回投げて,} \\ \bullet \text{ 表が出た場合は点 } P \text{ を正の向きに } 1 \text{ だけ進める。} \\ \bullet \text{ 裏が出た場合は } 1 \text{ 個のさいころを } 1 \text{ 回投げ,} \\ \quad \text{奇数の目が出た場合は点 } P \text{ を正の向きに } 1 \text{ だけ進め,} \\ \quad \text{偶数の目が出た場合は点 } P \text{ を負の向きに } 2 \text{ だけ進める。} \end{array} \right.$

ただし、硬貨を投げたとき表裏の出る確率はそれぞれ $\frac{1}{2}$ ，さいころを投げたとき 1 から 6 までの整数の目の出る確率はそれぞれ $\frac{1}{6}$ とする。このとき、以下の問いに答えよ。

- (1) 試行 (*) を 3 回繰り返した後に、点 P が原点にもどっている確率を求めよ。
- (2) 試行 (*) を 6 回繰り返した後に、点 P が原点にもどっている確率を求めよ。
- (3) n を 3 で割り切れない正の整数とする。試行 (*) を n 回繰り返した後に、点 P が原点にもどっている確率を求めよ。

(前期：経済学部(理系)・理学部・医学部(医学科, 保健学科放射線技術科学専攻・
検査技術科学専攻)・歯学部・薬学部・工学部・農学部)

2 正の実数からなる 2 つの数列 $\{x_n\}, \{y_n\}$ を次のように定める。

$$x_1 = 2, \quad y_1 = \frac{1}{2}, \quad x_{n+1} = (x_n)^5 \cdot (y_n)^2, \quad y_{n+1} = x_n \cdot (y_n)^6$$

このとき、以下の問いに答えよ。

- (1) k を実数とする。 $a_n = \log_2 x_n, b_n = \log_2 y_n$ とおく。このとき、数列 $\{a_n + kb_n\}$ が等比数列になるような k の値をすべて求めよ。
- (2) 数列 $\{x_n\}$ の一般項を求めよ。

3 a を実数とし、関数 $f(x)$ を次のように定める。

$$f(x) = x^4 + \frac{4a}{3}x^3 + (a+2)x^2$$

このとき、以下の問いに答えよ。

- (1) 関数 $f(x)$ が極大値をもつような a のとり得る値の範囲を求めよ。
- (2) 関数 $f(x)$ が $x=0$ で極大値をもつような a のとり得る値の範囲を求めよ。

4 n を正の整数, a を正の実数とし, 関数 $f(x)$ と $g(x)$ を次のように定める。

$$f(x) = n \log x, \quad g(x) = ax^n$$

また, 曲線 $y = f(x)$ と曲線 $y = g(x)$ が共有点をもち, その共有点における 2 つの曲線の接線が一致しているとする。このとき, 以下の問いに答えよ。

- (1) a の値を求めよ。
- (2) この 2 つの曲線と x 軸で囲まれた部分の面積 S_n を求めよ。
- (3) (2) で求めた S_n に対し, 極限 $\lim_{n \rightarrow \infty} S_n$ を求めよ。

5 S を xyz 空間内の原点 $O(0,0,0)$ を中心とする半径 1 の球面とする。また, 点 $P(a,b,c)$ を点 $N(0,0,1)$ とは異なる球面 S 上の点とする。点 P と点 N を通る直線 ℓ と xy 平面との交点を Q とおく。このとき, 以下の問いに答えよ。

- (1) 点 Q の座標を a, b, c を用いて表せ。
- (2) xy 平面上の点 $(p, q, 0)$ と点 N を通る直線を m とする。直線 m と球面 S の交点のうち, 点 N 以外の交点の座標を p, q を用いて表せ。
- (3) 点 $\left(0, 0, \frac{1}{2}\right)$ を通り, ベクトル $(3, 4, 5)$ に直交する平面 α を考える。点 P が平面 α と球面 S との交わりを動くとき, 点 Q は xy 平面上の円周上を動くことを示せ。

(前期：経済学部(理系)・理学部・医学部(医学科, 保健学科放射線技術科学専攻・
検査技術科学専攻)・歯学部・薬学部・工学部・農学部)

6 1 辺の長さが 1 の正五角形を K とする。このとき, 以下の問いに答えよ。

(1) K の対角線の長さを求めよ。

(2) K の周で囲まれた図形を P とする。また, P を K の外接円の中心の周りに角 θ だけ回転して得られる図形を P_θ とする。 P と P_θ の共通部分の周の長さを ℓ_θ とする。 θ が $0^\circ < \theta < 72^\circ$ の範囲を動くとき, ℓ_θ の最小値が $2\sqrt{5}$ であることを示せ。